



平成 28 年 11 月 11 日

各 位

上場会社名 帝国通信工業株式会社
 代表者名 代表取締役社長 一柳 和夫
 (コード番号 6763 東証第一部)
 問合せ先 執行役員 I R・経理管掌 小田切 純夫
 (T E L 044-422-3831)

平成 29 年 3 月期第 2 四半期累計期間の連結業績予想値と実績値との差異

および通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 28 年 5 月 13 日に公表しました平成 29 年 3 月期第 2 四半期累計期間の連結業績予想値と実績値との差異および平成 29 年 3 月期通期の連結業績予想の修正につきまして、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 平成 29 年 3 月期第 2 四半期累計期間連結業績予想値と実績値との差異 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 6,500	百万円 300	百万円 400	百万円 300	円 銭 6.12
実績値 (B)	6,057	392	23	△ 47	△ 0.98
増減額 (B - A)	△ 442	92	△ 376	△ 347	—
増減率 (%)	△ 6.8	30.7	△ 94.2	—	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 28 年 3 月期第 2 四半期)	7,141	320	458	247	5.05

2. 平成 29 年 3 月期通期連結業績予想値の修正 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 13,000	百万円 500	百万円 700	百万円 500	円 銭 10.21
今回修正予想 (B)	12,500	500	200	100	2.04
増減額 (B - A)	△ 500	—	△ 500	△ 400	—
増減率 (%)	△ 3.8	—	△ 71.4	△ 80.0	—
(ご参考) 前期実績 (平成 28 年 3 月期)	14,187	697	746	464	9.49

3. 差異および修正の理由

熊本地震の影響により生産や新機種立ち上げに大きな遅れが生じたデジタルカメラ向けの売上が大幅に予想を下回りました。しかし、一部受注の前倒しやその他事業である機械設備の販売における受注が好調だったことなどにより売上高の減少を補うとともに営業利益は予想を上回る結果となりました。一方、急激な円高による為替差損が発生したため、経常利益と親会社株主に帰属する四半期純利益は大きく落ち込みました。

通期の業績予想に関しては、世界経済が引き続き先行き不透明な状況にあると予想され、また日本では為替の動向が大きな変動要因であることなどを踏まえ、上記の通り変更いたします。

※上記の業績見通しは、当社が現時点で合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は見通しと異なる可能性があることをお含み願います。

以上